

大谷大学公開講演会

2024年度共通テーマ「学び、続ける。」

講題 「聞思」という学び

2024年 9月9日 (月)

15:00～15:45 「同窓会播磨支部総会」

16:00～17:00 「公開講演会」

※入場無料・事前申込不要

・公開講演会ですので、どなたでもご参加いただけます



本明 義樹 大谷大学 講師

【講師プロフィール】

専門/真宗学	
1972 (昭和47)年 2月	京都府生まれ
2003 (平成15)年 3月	大谷大学大学院博士後期課程満期退学 (真宗学)
2003 (平成15)年 4月	大谷大学総合研究室任期制助手
2005 (平成17)年 4月	大谷大学非常勤講師
2006 (平成18)年 3月	大谷大学 博士 (文学) <学位取得>
2006 (平成18)年 4月	大谷大学聖教編纂室嘱託研究員
2013 (平成25)年 4月	真宗大谷派教学研究所研究員
2018 (平成30)年 4月	真宗大谷派聖教編纂室主任研究員
2021 (令和3)年 4月	大谷大学講師

【論文】

「日本浄土教における曇鸞著述の受容と展開—親鸞思想形成に関する一考察」

(単著・『真宗教学研究』第26号、2005年)

「親鸞における曇鸞浄土教の受容と課題」

(単著・『親鸞教学』第97号、2011年)

「『浄土論註』における『無生之生』について—往生思想形成の背景と課題」

(単著・『教化研究』第159号、2016年)

「親鸞における他力廻向開顯の意義—真筆聖教の訓点を手がかりとして」

(単著・『真宗研究』第67号、2023年)

「専修寺本『顕浄土真実教行証文類』の書誌学的再検証—真仏書写『西方指南抄』

との比較を通して—」

(単著・『親鸞教学』第118号、2023年)

1. 大谷大学・大谷大学同窓会では、毎年統一テーマを設定し、全国約80カ所で公開講演会を開催しています。
2. 天候等により、開催を中止する場合がございます。開催中止の場合は、同窓会ホームページでお知らせいたします。

講演概要

親鸞は、仏教さらには真宗の教えを「学ぶ」ことを、「聞思」と表現されました。この「聞思」という歩みには、ゴールや答えがあるものではなく、常に問い続けると同時に、問われ続けるものでもありました。親鸞の畢竟の書である「坂東本『教行信証』」には最晩年に至るまでの推敲の跡が数え切れないほどあります。この親鸞の「聞思」の姿を通して、「学び、続ける」ことについて考えたいと思います。

講師 **本明 義樹** 大谷大学 講師

会場 **山陽教務所 同朋会館**

姫路市地内町1番地 姫路別院船場御坊本徳寺内 北側

問合せ 播磨支部 支部長 日野雅範
事務局 藤野和徳
日野 (090-2387-2763 zenkakuji@me.com)

主催 大谷大学・大谷大学同窓会播磨支部

大谷大学同窓会

検索

